

令和7年度 夏休み応募作品の案内

キラリ★

かがやく上島の子



※作品募集一覧の後に、「個人で募集できる」作品募集の紹介をのせました。興味があるものは、ホームページで募集要項等を確認し、各自で主催者に直接応募してください。（学校には提出しません。）

第66回 浜松市内児童・生徒読書感想文コンクール募集要項

- 1 趣 旨 浜松市内の小・中学校在学の児童生徒から読書感想文を募集し、優秀作品を賞揚するとともに、読書習慣の育成、読書活動の普及を図る。
- 2 主 催 浜松ライオンズクラブ・浜松読書文化協力会・浜松市立中央図書館
浜松市教育研究会
- 3 応募対象 浜松市内の小・中学校在学の児童生徒
- 4 応募区分 ○課題図書の一部
○自由図書の部（教科書、雑誌及びマンガ以外の本）
- 5 用紙・字数 (1) 原稿用紙400字詰めを使用
小学校の部1・2年生に限りマス目の大きい原稿用紙の使用可
(2) 規定文字数
◇小学校の部1・2年生 800字以内
◇小学校の部3～6年生 1,200字以内
◇中学校の部 2,000字以内（1,800字以上）
※最大字数の90%は書くことが望ましい。
- 6 書式装丁 ○作品は自筆のものに限る
○学校名・氏名は応募票に記入し、1行目から本文を書くこと
○作品は折らずにホッチキスで右綴じにすること
○応募票も作品と一緒にホッチキスで止めること
※応募票がはずれないように角から1.5cmくらいのところにとめる。
※応募票は「第71回 青少年読書感想文全国コンクール」のものを使用する。
- 7 提出先 夏休み明け、各学校に提出



地方審査によっては、応募要項のほかに規定を設けていて、
本応募票が必要ない場合や別の応募票が必要な場合があります。
必ず在籍校にご確認ください。

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。



読むこと、書くこと、自分を知ること。

第71回 青少年読書感想文
全国コンクール

応募票

※提出は在籍校へお願いします

応募区分	課題読書 自由読書 (○で囲んでください)
------	-----------------------------

感想文の題名						
所 属	(ふりがな) 学 校 名	(都道府県 部 市区町村) 立 学校				
	学校所在地 ・担当者名 (電話番号は市外局番 から記入してください)	(〒 -) (電話 - -) (所在地) (担当者名) (E-mail)				
応 募 者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校		学 年	年	
	(ふりがな) 氏 名	()		生年月日・年齢 ※高校生のみ記入 年 月 日生(歳)		
対 象 図 書 (読 ん だ 本)	書 名 ※サブタイトルも必ずご記入ください					
	著者・編者・訳者・画家					
	シリーズ名・文庫名					
	発行所・発行年	発行所	発行年		年	
			初版発行年		年	
	定価・大きさ・ページ数	定価	円(本体 円)	大 き さ	縦の長さ cm	ペ ジ 数
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)		有 ・ 無	(参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください)			
応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック ☒ を入れてください。 ☐ 了承します						

※点線で切り取って作品に添付してください。
※本票はA4用紙で印刷されることを想定して作成しています。

どくしょかんそうぶん かみじましようがっこう としょかん
 1、2年用読書感想文について 上島小学校 図書館

いよいよ夏休みです。楽しい計画がいっぱいでわくわくしていることでしょう。課題に感想文があるけど、こまったなと思っている人はいませんか？よい感想文が書けるように取り組みましょう。

<おうぼのきまり>

- 1 げんこう用紙・・・2まい（下書きで3枚くらい書いて、いらないところをけずる）
 ますの大きいげんこう用紙で書くときは、800字分で書く。
- 2 教科書やざっし、まん画の感想は応募できません。それ以外でえらびましょう。

<よい感想文を書くには>

- 1 大すきな本を えらびましょう。
 ・今まで読んだ本 ・課題図書の中から ・自由研究と関係のある本で



2 もういちど 読んでみましょう。

- ・本に出てくる人は、どんなことを思ったのか、なぜこうしたのか、など考えながら読む。
- ・おどろいたこと、かんしんしたことをみつけながらよむ。メモをしておいてもいいね。

3 じぶんとくらべましょう。

- ・じぶんにもこんなことがあったな。
- ・じぶんならどうしたかな。
- ・じぶんのかぞくだったらどうだろう。



4 どのような 書き方をするか きめましょう。

- ・作文のように
- ・手紙のように（ほんにでてくる〇〇さんへ、さくしゃの〇〇さんへ）

5 書きはじめを くふうしましょう。

- ・本のいちばんすきなところ（心にのこったこと）から書く。

いしで できている ろうや だから、つめたいだろうな。ぼくは、すなばで とうを つくっているとき、かみながひめは こんなふうな つめたいところに いたのかな とおもいました。

（2年 『かみながひめ』より）

- ・その本との出会いから書く。

わたしがこのお話を読んでみたいと思ったのは、わたしもおばあちゃんといっしょにくらしているからです。お話の中の女の子と同じで、わたしもおばあちゃんが大すきです。

（2年 『忘れても好きだよ おばあちゃん！』より）

☆ 気をつけたいこと

感想文にあらすじ（だいたいののはなし）は書かないようにしましょう。自分の考えをたくさん書くほうがよくつたわります。



さあ！感想文を書こう 原稿用紙は3枚

このプリントは、あなたが感想文を書くためのお手伝いをします。番号にそって、一つ一つ考えて書いていきましょう。



1 まず、大好きな本を選びます。

今まで何回も何回も読んだ本、この夏初めて読んで大好きになった本はどれですか。とにかく、この本が好きだというものを見つけます。自分がしていることや、自分とよく似ていることが書いてある本の感想文は書きやすいですね。

この本に決めたよ。「

」

2 もう一度ゆっくり読もう。そしてメモを取ろう。

思いつくままに考えや感想を書きます。順序など考えなくても大丈夫です。たとえば・・・

- ・主人公とあなたと似ているところは？
- ・この本で一番「なるほど」と思ったところは？
- ・今まで自分にもこんなことがあったよ。
- ・作者や主人公が教えてくれたところはどこか？ など



3 メモを並べ替えて、書き出しを考えよう。

4 自分の体験と結び付けて書こう。

感想文は「おしゃべり」と同じです。話し相手を決めて、例えば主人公、友達、お父さん、お母さん、先生、作者など、心の中でその人に、「この本を読んで、こう思ったよ。」「こんな心をもらったよ。」「こんなことを知ったよ。」と、楽な気持ちで自分の考えを書いていきます。

第11回
徳川記念財団コンクールin静岡
徳川家康公顕彰



作文 コンクール

歴史を学ぼう！
さあ、静岡の



対象 静岡県内の小・中学校に在学中の児童・生徒

課題 静岡と徳川家康公について

▶ 家康公について自分で本を読んだり、調べたり、史跡に行ってみたり、聞いたりして、感じたことや思ったことを書いて下さい。題名・内容は自由。静岡県の未来を担う子供たちを対象に、徳川家康公の功績などへの関心を高めてもらうことが目的です。
身近な歴史をよく知ることで 我が国や郷土への愛にあふれた子供たちの育成の一助にします。

締切

送付先

令和7年 9月26日(金) 必着

〒422-8061 静岡県静岡市駿河区森下町1-35

静岡MYタワー10階 株式会社SBSプロモーション内

TEL.054-260-6911 徳川みらい学会「作文コンクール」係

主催 (公財)徳川記念財団 共催:徳川みらい学会

後援 静岡県、静岡市、浜松市、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、(公社)静岡県私学協会、静岡県商工会議所連合会、静岡商工会議所、浜松商工会議所、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、日本放送協会静岡放送局、テレビ静岡、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ

協賛 (公財)はごろも教育研究奨励会、鈴与グループ、タニザワフーズ、はごろもフーズ

**実施
要項**



徳川記念財団理事長
徳川家広氏



第11回徳川記念財団コンクールin静岡 「徳川家康公顕彰作文コンクール」の開催にあたって

今年も徳川記念財団コンクールin静岡「徳川家康公顕彰作文コンクール」が開催される運びとなりました。家康公が、幼少期、壮年期そして天下人となった後の、三つの重要な時間を過ごした静岡市で、このコンクールが長年にわたって続いてきたことを、とても嬉しく思っております。

現今の世界には、大戦争が二つ、同時に進行しているという悲惨な現実があります。この情勢を前に、静岡県の小中学校の皆さんが、家康公が苦心してその基礎を築き上げた平和の大切さを噛み締め、力作を当コンクールに応募してくることに、強く期待しております。

実施要項

■名称

第11回徳川記念財団コンクールin静岡「徳川家康公顕彰作文コンクール」

■対象

静岡県内の小・中学校に在学中の児童・生徒

■課題

「静岡と徳川家康公について」(題名・内容は自由)

家康公について自分で本を読んだり、調べたり、史跡に行ってみたり、聞いたりして、感じたことや思ったことを書いて下さい。

①「平和な時代の基礎を作った家康公」

②「いまに残る徳川時代の文化」

③「家康公と海外の国の交流」

■締切り

令和7年9月26日(金) 必着

■応募方法

応募は学校ごとに取りまとめて応募リストに必要事項をご記入のうえ、作品と同封し送付して下さい。

■送付先

〒422-8061 静岡県静岡市駿河区森下町1-35 静岡MYタワー10階

TEL.054-260-6911 徳川みらい学会「作文コンクール」係

■審査員

学識経験者10名程度

■入賞発表

入賞発表は11月上旬頃に行い、事務局より所属の小・中学校を通じて入賞者へ通知します。

■表彰式

日時／令和7年11月29日(土)午後 場所／静岡市内

■賞(予定)

最優秀作品

徳川賞

優秀作品

家康賞、竹千代賞、徳川みらい学会賞、静岡県知事賞、静岡県教育委員会教育長賞、静岡市長賞、静岡市教育委員会教育長賞、浜松市長賞、浜松市教育委員会教育長賞、静岡県私学協会会長賞、静岡県商工会議所連合会会長賞、静岡商工会議所会頭賞、浜松商工会議所会頭賞、静岡新聞社賞・静岡放送賞、中日新聞東海本社賞、日本放送協会静岡放送局賞、テレビ静岡賞、静岡第一テレビ賞、静岡朝日テレビ賞

合計21編(新設の「竹千代賞」は小学校中学年までの優秀作を対象とします)

※以上受賞者に賞状ならびに副賞、応募者全員に参加賞があります。

★注意事項★

- 応募作品の所有権並びに入賞作品の使用権、著作権は主催者に帰属します。
- 応募の際の個人情報、入賞者名、作品の発表など本コンクールの目的にのみ使用します。
- 応募作品の返却は、お受けできません。
- 静岡県暴力排除条例に基づき、本人又はその関係者が同条例に定める「暴力団」と関わりのある場合、コンクールへの参加をお断りすることがあります。
- AIの自動生成による文章を禁止します。

作品の発表

入賞者は11月に報道発表されます。報道発表の際、氏名・学校名・作品が掲載されることがあります。優秀作品4点は全文と入賞者の顔写真を後日、静岡新聞紙面に掲載します。

問合せ先

作文コンクール事務局
徳川みらい学会 運営協力係
Tel.054-260-6911 Fax.054-280-0215

★規定等★

- ・応募作品は自作の未発表のものに限り、1人1編とします。
- ・日本語により表記されたものに限り、ます。
- ・作品の枚数は400字詰め縦書き原稿用紙で、小学校1・2年生は1枚、小学校3年生は2枚以内、小学校4～6年生は2枚半以内、中学生は3枚半以内とします。
- ・1枚目の1行目に「題名」、2行目に「学校名、学年、氏名」を記入してください。右上端をホチキスで留めてください。表紙は必要ありません。
- ・直筆:鉛筆(HBまたはB)で濃く書いてください。
- ・パソコン入力:「400字原稿用紙テンプレート」に入力してください。
- ・各作品の1枚目裏面に「題名」、応募者の「学校番号、学校名、学年、氏名(ふりがな)」を記入した出品票を張り付けてください。
(学校番号は徳川みらい学会HPの学校番号表を参照してください)
※学校番号表、応募リスト、出品票は徳川みらい学会HPからダウンロードできます。
※個人で直接事務局に応募することも可能です。その場合、必ず保護者名、住所、自宅電話番号も明記してください。

※原稿用紙は400字詰め縦書きを使用のこと

小学1、2年生/1枚……………(最大400字)

小学3年生/2枚……………(最大800字)

小学4～6年生/2枚半…(最大1000字)

中学生/3枚半……………(最大1400字)

第11回 徳川記念財団コンクール in 静岡 徳川家康公顕彰 作文コンクール 出品票

貼付例

※出品票記入例(静岡市立城内中学校1年 松平竹千代)

学校名	静岡市立城内中学校	どちらかに○を	学 年
		小学校 中学校	1 年
フリガナ	学校番号		
氏 名	松平 竹千代	E-024	

✂
糊太線で切り取り
す

①出品票が **新聞発表の名簿になります** ので貼り間違い、書き間違いのないようご注意ください。

②氏名は必ず漢字でご記入下さい。なお、常用漢字表にある字を基本とさせていただきます。ひらがな・ローマ字表記のお名前は、そのまま使用させていただきます。

③コピーして使用すること。(拡大・縮小等しないこと。)

※学校番号は各学校ごと指定の番号があります。同封させて頂いた今年度の学校番号表をご確認下さい。

※応募の際は、作品と出品票の取り違い、出品票の上下の氏名間違いがないようご注意ください。

出品票糊付位置
作品
裏
出品票

応募作品の裏右下には必ず出品票を添付すること。
<左記規格>
出品票が作品の外側に出来ないこと

学校名	どちらかに○を	学 年	学校名	どちらかに○を	学 年
	小学校 中学校	年		小学校 中学校	年
フリガナ	学校番号		フリガナ	学校番号	
氏 名			氏 名		

学校名	どちらかに○を	学 年	学校名	どちらかに○を	学 年
	小学校 中学校	年		小学校 中学校	年
フリガナ	学校番号		フリガナ	学校番号	
氏 名			氏 名		

学校名	どちらかに○を	学 年	学校名	どちらかに○を	学 年
	小学校 中学校	年		小学校 中学校	年
フリガナ	学校番号		フリガナ	学校番号	
氏 名			氏 名		

学校名	どちらかに○を	学 年	学校名	どちらかに○を	学 年
	小学校 中学校	年		小学校 中学校	年
フリガナ	学校番号		フリガナ	学校番号	
氏 名			氏 名		

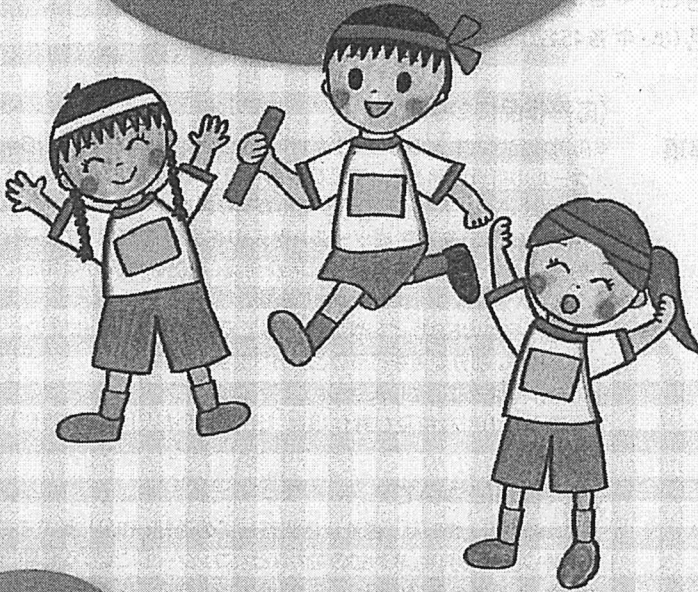
第50回

「小さな親切」

作文コンクール

人と人をつなぐ、親切のバトン。
誰かにしてもらってうれしかったこと、
心が温かくなった言葉などを思い出し、
そのとき感じた気持ちを
書いてみましょう！

テーマ
「小さな親切」



応募資格

小学生・中学生

(小中学生と同じ学齢のものを含む)

応募字数

400字詰め原稿用紙 3枚 (1200字) 以内

※題名、氏名等は含まず

応募方法

作文の冒頭に題名、学校名、学年、
氏名とフリガナを明記してください。

1) 学校・地域組織 (道府県本部・市町村支部) でまとめて
応募する場合

「応募添付書」に必要事項を明記してお送りください。

2) 個人で応募する場合

学校住所、自宅住所も明記してください。

締め切り

2025年9月22日(月)必着

送り先

公益社団法人
「小さな親切」運動本部 作文コンクール係 宛
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-20-4
TEL: 03-3263-2866 FAX: 03-3263-3838

WEB
サイト

<https://www.kindness.jp/>



◎地域組織 (道府県本部・市町村支部) 主催による
作文コンクールが開催されている地域は
そのコンクールの要項にそってご応募ください。

〈コンクールを開催している県本部〉

栃木県本部・埼玉県本部・長野県本部・静岡県本部・福井県本部・
奈良県本部・徳島県本部・香川県本部・北九州市本部・
大分県本部・熊本県本部・鹿児島県本部

※市町村支部については運動本部にお問い合わせください。

主催：公益社団法人「小さな親切」運動本部

作文コンクール

賞

内閣総理大臣賞 1名
 文部科学大臣賞 1名
 「小さな親切」運動本部賞 2名(小・中 各1名)
 特別優秀賞 6名(小・中 各3名)
 優秀賞 20名(小・中 各10名)
 優良賞 10名(小・中 各5名)
 入選 90名(小・中 各45名)

副賞

電波時計、
文房具など

注意事項

〈応募作品について〉

※応募作品はご本人のもので1人1作品とし、未発表のものに限ります。他コンクールの応募作品とテーマ及び内容が著しく似通っている場合は、重複応募とみなし入賞・入選を取り消す場合があります。

※AI(人工知能)文章生成ツール、他人の作品等を流用した応募作品は審査対象外となります。審査後に流用が発覚、または本人が流用を認めた場合、入賞・入選を取り消す場合があります。

※応募作品をWEBサイトや情報誌等で紹介する場合、作文のタイトル変更及び補作、部分変更を行うことがあります。

※応募作品は返却いたしません。

※応募作品の所有権及び著作権は、公益社団法人「小さな親切」運動本部に属します。

〈個人情報について〉

※応募者の個人情報は、審査及び審査結果の通知、作品に関する問い合わせ、入賞・入選者の発表、表彰式の案内など本コンクールに関する業務に使用します。

※入賞・入選者の都道府県名、氏名、学校名、学年、作品は、当本部の情報誌・WEBサイト・新聞等に掲載します。公表できない場合、入賞・入選を取り消す場合があります。

入賞発表

2025年

11月14日(金)

(「小さな親切」運動 WEBサイトにて)

表彰

2025年

11月28日(金)

全国表彰式席上

応募添付書《学校・団体用》

都道府県名	区 分	国立・公立・私立
フリガナ		
学校・団体名		
フリガナ		
住 所		
フリガナ		
担 当 者	T E L	— —
	F A X	— —

★必ずご記入ください

提出数	小学生	編	中学生	編
全応募数	小学生	編	中学生	編

※学校で選考し提出する場合は、全応募数もご記入ください。